

課題番号：デブリ-209

課題名	廃炉プロセス「燃料デブリ取り出し」 検討対象「止める/冷やす/水素（安定状態の維持）」 課題「冷却機能の維持」	時間軸情報	汚染水対策				
			使用済燃料プールからの燃料取り出し				
段階	Design		燃料デブリ取り出し	1.2			
			PCV/RPV/建屋の解体				
			輸送・保管・貯蔵				
			処理・処分・環境回復				
ニーズ	望ましい状態とその理由	(参考) 関連する研究課題					
1	注水配管等の冷却系統に係る健全性を維持したい。	●燃料デブリへの冷却を維持し、また、燃料デブリ取り出し装置等が長期間にわたり健全に機能を維持するために、腐食や経年変化等の影響も含めて冷却系統の健全性を評価しておくことが望ましい。	【実施されている研究課題】				
			H29年度英知「配管減肉のモニタリングと予測に基づく配管システムのリスク管理」				
2	燃料デブリの冷却評価をしたい。	●燃料デブリの合理的な冷却方法を検討するために、燃料デブリの崩壊熱や自然放熱等を考慮し、空冷や注水といった冷却方法毎の安全評価を行うことが望まれる。また、冷却水は汚染水を増加させることから、冷却水に頼らない冷却方法の検討も併せて望まれる。	【検討されている研究課題】				
			課題リスト「鋼構造物腐食に関する長期寿命予測技術および防食技術の開発」				
関連する課題	デブリ-208「安定状態維持のための燃料の状況把握」		【実施されている研究課題】				
			特になし				
関連する課題	デブリ-208「安定状態維持のための燃料の状況把握」		【検討されている研究課題】				
			課題リスト「燃料デブリ冷却評価技術」				